



植松電機さんのホームページより引用

「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら？」に。人の可能性を奪わない社会を目指します。

「どうせ無理」という言葉は、人の可能性を奪います。興味を持たなくなり、やる前に諦め、考えなくなってしまいます。

「だったらこうしてみたら？」という言葉は、人の可能性を広げます。やったことが無いことに挑戦し、あきらめず、より良くを求めようになります。

植松電機は自らが思い描き挑戦していくことと、宇宙開発を通して子ども達に夢を持つ勇氣と自信を持ってもらうことで、人の可能性が奪われない、より良くを求めよう社会を目指します。

ある講演会で、ロケットを打ち上げている北海道の民間会社の社長さんの話を聞く機会がありました。

ロケットを打ち上げるのに、多くの人から「民間では無理」「東大に入って研究しないと無理」と言われながら、努力をし、打ち上げに成功したのが、北海道の植松電機の植松社長です。

なぜ、あきらめなかつたかという点、誰もやったことがないことなので、「無理」と言う人も自分でやったことがない人ばかりだったからというのも理由の一つだそうなんです。

植松さんは、学校の先生に生徒たちがやりたいものがあつたら「どうせ無理」と言わずに「だったらこうしてみたら？」とせひ、言ってほしいと話していました。

私も、ある卒業生（保護者）から「なりたくない、なりたくないと思えば必ずなれる」という私の言葉を覚えていて、ずっと努力して今の仕事に就くことができたと言われました。

自分では記憶にないのですが、言葉の力は大きいですね。

みなさんも自分の夢が何だったか思い出してみてください。

思えば招く 夢があればなんでもできる



避難訓練を行いました

テストの最終日に避難訓練を行いました。外にでたら、全員が走って運動場を目指しました。集合、点呼も早くでき、教頭先生も絶賛の避難訓練でした。

南海トラフ地震が発生した場合、亀山では、最高で「震度6強」と予想されています。

どんな揺れが想像できますか？ いずれ来るであろう大地震を想定しておくことは大事です。

6強

【震度6強】

- 揺れが激しく、物が飛ぶ、倒れる、壊れる。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものがある。
- 前後左右の壁は、壊れるものや、倒れるものがある。
- 大きな揺れが生じた上、大規模な土すべりや崖の崩壊が生じることがある。

〈中体連夏の大会・文化部のコンクールに向けて〉

中体連・文化部の夏の大会が7月13日から始まります。地区大会の後、県大会そして東海大会と続きます。大会を目指してどの部もがんばって練習していますが、その成果をぜひ試合で発揮してもらいたいと思います。地区予選の日程、会場は以下ようになります。

- 野球：7/13. 14 (13日は石垣池 13:00より千代崎中と試合)
- サッカー：7/13. 14. 22. 23 (13日は関B&G 10:00より鈴峰中と試合)
- バレーボール女子：7/22. 23 (22日はスポーツの杜で9:00より平田野中と試合)
- バスケットボール女子：7/14. 21 (14日は白鳥中体育館 13:00より亀山中と試合)
- 男子ソフトテニス：7/13. 14. 21 (13日は鈴鹿市営テニスC 9:30より平田野中と試合)
- 女子ソフトテニス：7/13. 14. 21 (13日はサンブーテニスC 9:30より鼓ヶ浦中と試合)
- 陸上：8/26. 27 (石垣池 AGF鈴鹿陸上競技場)

三重県吹奏楽コンクール中学校B編成の部
7/27 (土) (県文化会館大ホール) 10:20より演奏 (6番目)

